

● (専門試験対策) 時間との闘い

専門試験では、必須となる比重の重い政治学と国際関係を中心的に学習し始めました。この二科目を優先的に進めつつ選択科目で何を選択するか決めたのですが、専門試験対策を始めた時期が遅かったこともあり最初から必要最低限の科目を選びその科目を集中的に習得し、保険はかける余裕がありませんでした。専門試験は全科目を同時期かつ短期間で受講することになり負担は大きかったですが、何度も見直す時間はあまりなかったので一度勉強したことをなるべく忘れないよう努力しました。二次試験の論文記述は一次試験の択一の知識をベースに、
□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□
□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■

● (面接・官庁訪問対策) 本番さながらの模擬面接と官庁訪問対策

二次試験の人物試験に関しては、Wセミナーで模擬面接を二度ほど受けました。本番さながらの形式で面接をした後に、姿勢や言葉遣いから内容面まで細かく改善点等を指摘していただけます。複数回受けることができるので、前回指摘されて修正した点が次の模擬面接で実際に改善されているかを確認することができるのもよかったですと思います。面接で武器になるのが皆さんご自身の経験です。今まで自分がどのような道を歩んできたのか、そこで何を得たのか。面接でその想いを全力でぶつけられるように自分の過去をしっかりと見つめ直してみてください。

官庁訪問に関しては、
□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□
□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■
□□□□□□□□■□□□□□□□□■□□□□□□□□■

● (これから受験する人へアドバイス) 強い意志を持って

国家総合職試験は長く、険しい道のりです。最終合格の先には官庁訪問が待ち構えており、内々定をもらうまでは一瞬たりとも気が抜けません。その中で皆さんに大事にしてほしいのが強い意志です。勉強や官庁訪問で疲れて辛くなった時には今一度なぜ自分が国家総合職を志望したのか、将来何を成し遂げたいかを思い出してください、その意志が背中を押してくれるはずです。

Wセミナーでは多くの仲間と出会えると思います。その仲間と過ごした時間が官庁訪問での自信と安心につながります。かけがえのない仲間と共に励ましあって内々定にむけて切磋琢磨してください。最後まで諦めずに、自分を信じて頑張ってください！応援しています。

● (合格ドキュメント)

2020 年 7 月	留学から帰国し、国家総合職受験を決意
8 月	TAC・W セミナーで受講開始
9 月	人文科学などの知識科目に取り組み始めるも、あまり捗らない。
2021 年 1 月	年末の気のゆるみで生じた遅れを取り戻すべく政治学や国際関係など専門の主要科目の択一講義を受け始める。 ・ ・ ・ ・ ・
7 月	官庁訪問。外務省から内々定をいただく。周りの人達の祝福の声に涙。